

## 板橋区立男女平等推進センター相談室 受付体制をリニューアルします！



チャット相談



総合相談

男女平等推進センター相談室では、夫婦や親子などの家族関係、職場や学校での人間関係など、性別に起因する様々な困りごとについて、相談員が相談を受け付けています。令和7年4月からは、チャット相談についてLINEを活用した相談に一新し、より多くの方が相談しやすい体制の整備を図ります。また、男性及び性的マイノリティの方からの面談を開始します（面談枠は水曜日、事前予約制）。※左記二次元コードから、区公式ホームページをご覧ください。\*

板橋区立男女平等推進センター

No.25

# I City

～あいしてい～

2025年3月発行



### 板橋区立男女平等推進センター スクエア・I（あい）

所在地：板橋区栄町 36-1  
板橋区立グリーンホール 7階  
開館時間：9時から21時30分まで  
休館日：年末年始、施設点検日など  
電話：03-3579-2790



### 板橋区立男女平等推進センター スクエア・I 相談室 ※令和7年4月からの内容です。

所在地：板橋区大山東町 32-15 板橋区保健所 5階  
相談時間：月曜日から金曜日、9時から17時まで（祝日・年末年始を除く）  
※チャット相談：月曜日から土曜日、14時から20時まで（祝日・年末年始を除く。ただし土曜日は祝日も実施）  
電話：03-3579-2188（女性の方はこちらへお電話ください）  
03-3579-2992（男性の方はこちらへお電話ください）

板橋区男女平等推進センターは、板橋区男女平等参画基本条例により、「すべての区民が、個人としての尊厳を重んじられ、性別による差別的な取り扱いを受けることなく、個人としての能力を發揮し、ともに住みよいまちをつくる男女平等参画社会の実現」を目指しています。

### 特集

## 「板橋区男女平等参画及び多様性尊重に関する意識・実態調査」を実施しました！

男女平等参画及び多様性尊重に関する区民及び事業所の現状や意識等を把握し、「男女平等参画社会実現のための板橋区行動計画 いたばしアクティブプラン2030」策定の基礎資料とすることを目的に、「板橋区男女平等参画及び多様性尊重に関する意識・実態調査」を実施しました。

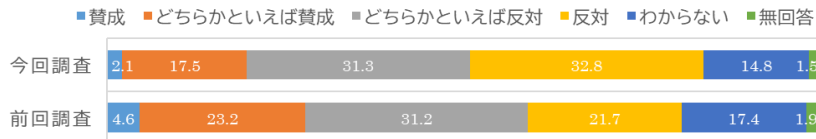
## 1 調査概要

	区民調査	事業所調査	中学生調査
調査地域	板橋区全域		
調査対象	満18歳以上の区民2,000人	区内の従業員5人以上の事業所1,500か所	板橋区立中学校8年生全員
抽出方法	住民基本台帳による無作為抽出	無作為抽出	全員
調査方法	郵送配布・郵送またはインターネットでの回答		インターネット回答
回収結果	有効回収数:582票 有効回収率:29.1%	有効回収数:450票 有効回収率:30.0%	有効回収数:1,387票 有効回収率:44.3%

## 2 区民調査

### (1) 固定的性別役割分担意識についての賛否

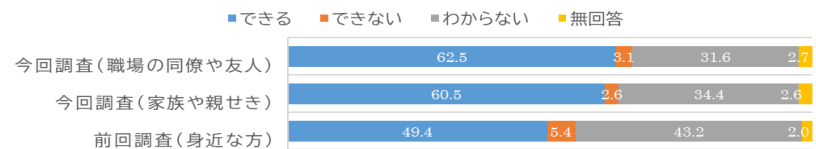
【設問】「夫は外で働き、妻は家庭を守るべきである」という考え方について、あなたはどのように感じていますか。



「夫は外で働き、妻は家庭を守るべきである」という考え方について、「賛成(「賛成」と「どちらかといえば賛成」の合計)」の割合が19.6%、「反対(「反対」と「どちらかといえば反対」の合計)」の割合が64.1%となっている。前回調査と比較すると「賛成」の割合は8.2ポイント減少しているのに対して、「反対」の割合は11.2ポイント増加している。

### (2) 性的マイノリティであることを打ち明けられた場合の対応

【設問】性的マイノリティであることを打ち明けられた場合、これまでと変わりなく接することができますか。



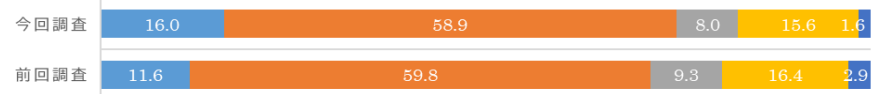
職場の同僚や友人に、性的マイノリティであることを打ち明けられた場合、これまでと変わりなく接することが「できる」と回答した人の割合は、62.5%、家族や親せきに、性的マイノリティであることを打ち明けられた場合、これまでと変わりなく接することが「できる」と回答した人の割合は、60.5%となっている。前回調査時は、「職場の同僚や友人」、「家族や親せき」と限定せず、「身近な方」と表現した間であるが、「できる」の割合は、いずれも前回調査時(49.4%)を上回っている。

## 3 事業所調査

### ○ 子育て中の女性の正社員採用に対する意識

【設問】貴事業所では、子育て中の女性(小学生までの子を持つ女性)を正規従業員として採用することについて、どのように考えていますか。

- 子育て中の女性を積極的に採用したい(している)
- 能力があれば、子育て中であっても採用したい
- 子育て中の女性の採用は難しい
- どちらともいえない
- 無回答



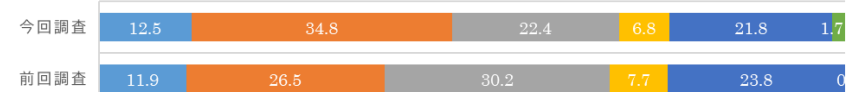
「能力があれば、子育て中であっても採用したい」の割合が58.9%で最も高く、「子育て中の女性を積極的に採用したい(している)」(16.0%)と合わせて全体の74.9%の事業所が子育て中の女性を正社員として採用することを肯定的に捉えていることがわかる。前回調査と比較すると、「子育て中の女性を積極的に採用したい(している)」の割合は、4.4ポイント増加している。

## 4 中学生調査

### ○ 社会全体における男女の地位の平等感

【設問】社会全体における男女の地位の平等についてどのように感じていますか。

- 男性のほうが優遇されている
- どちらかといえば男性のほうが優遇されている
- どちらかといえば女性のほうが優遇されている
- 女性のほうが優遇されている
- 男女は平等に扱われている
- 無回答



「男性のほうが優遇されている(「男性のほうが優遇されている」と「どちらかといえば男性のほうが優遇されている」の合計)」が47.3%と半数近くになっており、前回調査(38.4%)と比較して、8.9ポイント増加している。また、「女性のほうが優遇されている(「女性のほうが優遇されている」と「どちらかといえば女性のほうが優遇されている」の合計)」は、29.2%であり、前回調査(37.9%)と比較して、8.7ポイント減少している。

「板橋区男女平等参画及び多様性尊重に関する意識・実態調査結果報告書」は板橋区公式ホームページにも掲載しています。

【掲載場所】 トップページ>手続き・暮らし>男女平等参画・人権>男女平等参画>男女平等参画実現のための板橋区行動計画「いたばしアクティブプラン」

>令和6年度 板橋区男女平等参画及び多様性尊重に関する意識・実態調査結果報告

※右記二次元コードからもご覧いただけます。

